

東京の繭から生まれた

入場無料

第10回

東京シルク展

とき 2015年10/23(金)～25(日) 10:00～16:30 最終日16時まで

ところ 東京農工大学科学博物館

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16 TEL042-388-7163

多摩シルクライフ21研究会発足20周年
◆記念シンポジウム◆

かつて明治・大正・昭和とわが国の産業振興の先駆けを担い、めざましい発展をとげた蚕糸・絹の文化。

これを文化遺産に終わらせることなく、生きたコミュニティ文化として、いかに継続させていくか。

研究会を発足させて20年、皆様の御来場を心よりお待ちしております。

第1部

25日(日)

13:00～16:15
3階講堂

蚕糸・絹のふるさとの「今」
—保原、秩父、多摩に注目する—

●基調講演

「振り向けば未来 ローカリズムの復権を考える」

秩父神社宮司・京都大学名誉教授 さいたま絹文化研究会名誉会長 講師 藺田 稔先生

第2部

24日(土)

13:00～16:10
3階講堂

<実演とお話>

●富岡製糸を含めた江戸中期から現在までの「糸を繰る技」について

研究会代表 小此木エツ子他研究会会員諸氏

●多糸繰糸機から自動繰糸機へ

東京農工大学科学博物館繊維研究会 五味 宏氏



1階展示場

展示

東京シルクを使った会員の作品
蚕品種別繭・真綿・糸など
パネル・写真展示（養蚕の実際など）



実演

糸を繰る 紡ぐ
真綿をつくる 編む 組む



体験

手織り体験
手組み体験

当日お申込み下さい。
先着順 ※要材料費



ワークショップ

要予約

※お申込は、東京シルクのHPよりお願いいたします。
詳しくはHPをご覧ください。http://www.tokyosilk.jp/



生きた蚕も出演!!

※詳しくは裏面をご覧ください。

※詳しくは東京シルクの会場で検索

主催:多摩シルクライフ21研究会・東京シルクの会
共催:東京農工大学科学博物館・大日本蚕糸会(シンポジウム)
後援:日本真綿協会・小金井市・小金井市教育委員会

多摩シルクライフ21研究会とは
当研究会は東京の繭から生まれた東京シルクをモットーに蚕糸・絹づくり技術・地域文化の伝承を行い、もって東京の蚕糸・絹文化の発展に寄与することを目的として平成7年に設立されました。養蚕・製糸・染織・精練・各種加工・流通など絹に関わる多くの人によって組織され、蚕糸絹業に関わる大学、試験研究機関と連携して活動しております。

第1部 25日(日)13:00~16:15 3階講堂

蚕糸・絹のふるさとの「今」 —保原、秩父、多摩に注目する—

●基調講演

**「振り向けば未来
ローカリズムの復権を考える」**

秩父神社宮司・京都大学名誉教授
さいたま絹文化研究会名誉会長



講師 蘭田 稔先生(そのだ むのる)

昭和11年(1936)埼玉県秩父市生まれ、79歳。
昭和35年(1960)東京大学文学部宗教学科卒業、昭和40年(1965)同大学大学院人文科学研究科博士課程満期退学、同年國學院大学日本文化研究所に就職。昭和47年(1972)同大学文学部専任講師、その後、助教、教授を歴任して、平成3年(1991)京都大学教養部教授に就任。のち同大学総合人間学部教授、同大学院教授を歴任して、平成12年(2000)定年退官。
現在京都大学名誉教授 秩父神社宮司
編著書『祭りの現象学』『神道—日本の民族宗教』『誰でも神道』『文化としての神道』『神道史大辞典』『聖なる天蓋—神聖世界の社会学』(邦訳)ほか。

●シンポジウム

〈座長〉 古典織物研究家 中島 洋一氏

- ◆福島・保原の真綿産業の「今」
(有)関根商店 関根 實氏(聞き手 矢村璋子氏)
- ◆埼玉・秩父の銘仙づくりの「今」
新啓織物 新井教央氏
- ◆東京・多摩の蚕糸・絹づくりの「今」
○特殊蚕品種飼育 神 かおり氏・境 京子氏
○「クテ打技法」の組紐 西岡 千鶴氏
○暮らしの中の絹づくり 浦田 純代氏
○東京シルクの流通のこれから 内海 康治氏

第2部 24日(土)13:00~16:10 3階講堂

〈実演とお話〉

●富岡製糸を含めた江戸中期から現在までの「糸を繰る技」について

研究会代表 小此木工ツ子他研究会会員諸氏

江戸中期に行なわれた「糸を繰る技」は、角棒手挽き(かくわくてびき)が主流でした。作業がしやすく、糸質も良かったからだと思います。



●多糸繰糸機から自動繰糸機へ

東京農工大学科学博物館織維研究会
五味 宏氏

1941年6月6日生れ
(前)日産自動車(株)織維機械事業部
主著・論文:HR型自動繰糸機について(昭和39年:製糸絹研究発表会)



主催:東京シルクの会 多摩シルクライフ21研究会
共催:大日本蚕糸会



展示

研究会メンバーによる東京シルクを使った作品の一部を紹介展示します。

- しじら織着物
- 草木染の細織着物
- 綾の佐賀錦袋帯
- 黒八丈作品
- 手紡ぎによる和服
- パネル展示
クテ打技法の組紐
平家納経の巻紐
- タペストリー
i よるけ織の昼夜織作品
- 和洋装品、小物類、その他
i 手紡ぎ糸の洋服地・ストール
ii 後染シヨール多数
iv バッグ v 装飾品 vi 帯×
- 真綿加工成品
ふとん、ベスト、マフラー他
- ◆蚕四川三眠毛羽の揃い踏み

実演

毎回好評です!研究会メンバーの実演です。
今回初の大変貴重な実演もいたします。

- ◇籠打組みによるくみ紐
- ◇繭から糸を繰る
- ◇真綿をつくる
- ◇真綿から糸を紡ぐ

当日お申込み下さい。先着順 ※要材料費

ワークショップ

※お申込・お問合せは、東京シルクのHPよりお願いいたします。<http://www.tokyosilk.jp/>

- A 絹糸の細工 ※要材料費
- B 真綿の帽子づくり
- C 組紐づくりを体験する
- D 東京シルクの小物づくり(日曜日のみ)
- E 様々な蚕のさなぎの味くらべ(土曜日のみ) ※

※協力 NPO法人食用昆虫科学研究会

会場へのアクセス・交通案内



科学博物館 見学ツアー

ロビーにご集合下されば学生団体「musset」が館内をご案内します。所要時間約1時間。実際に機械を動かしますので、とても楽しいです。世界にここしかないものがたくさんあります。ぜひ参加してください。お子様大歓迎!(参加無料・予約不要)

